



2021年2月10日

各 位

会社名 日本 KFC ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 正樹
(コード番号 9873 東証第2部)
問合せ先 取締役専務執行役員 金原 俊一郎
TEL. (045)-307-0605

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第3四半期連結会計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日、以下「当第3四半期」)において、営業外費用(持分法による投資損失)及び特別損失(減損損失)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用(持分法による投資損失)の計上

2021年3月期第2四半期連結累計期間において、持分法による投資損失556百万円を計上しておりましたが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たないことから、当社の持分法適用関連会社である Bamboo (Thailand) Holding Pte. Ltd. 及び株式会社ビー・ワイ・オーにつきましては、売上高の減少等の影響が生じており、厳しい市場環境が続いております。

これに伴い、当第3四半期において、持分法による投資損失574百万円を計上いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、持分法による投資損失1,130百万円を営業外費用に計上いたしました。

(持分法による投資損失の内訳)

(単位：百万円)

	出資時から 2020年3月期	2021年3月期			出資時から 当第3四半期
	累計損益	当第2四半期 累計損益	当第3四半期 計上損益	当第3四半期 累計損益	累計損益
Bamboo(Thailand) Holding Pte. Ltd.	913	▲305	▲169	▲474	438
株式会社ビー・ワイ・ オー	▲2,060	▲250	▲405	▲655	▲2,715
合 計	▲1,146	▲556	▲574	▲1,130	▲2,276

なお、Bamboo (Thailand) Holding Pte. Ltd. は当社連結子会社である Fast Restaurant International Pte. Ltd. (投資持株会社) を通じて出資しており、四半期毎に公正価値評価を実施しております。

2. 特別損失(減損損失)の計上

当社は、当第3四半期において、収益性の低下が見られた店舗等について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、減損損失として200百万円を計上することといたしました。

3. 今後の見通しについて

上記の営業外費用及び特別損失は、本日公表の「2021年3月期第3四半期決算短信[日本基準](連結)」に反映しております。

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たず、2021年1月には首都圏及び関西圏等に緊急事態宣言が再度発出されたことに伴う営業時間の短縮要請の影響等、現時点で合理的な業績予想の算出が困難なことから、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は引き続き未定としております。なお、通期連結売上高865億円及び営業利益60億円の業績予想に変更はございません。

以 上